SPECIAL INTERVIEW

Cultural Conflation

カズオ・イシグロ「日本のルーツに感謝する」

近著『The Buried Giant（忘れられた巨人）』の発売記念のサイン会にて　写真：Getty Images

2017年のノーベル文学賞受賞者に、長崎県出身の日系英国人作家、カズオ・イシグロ氏が選ばれた。幼少の頃、父親の仕事の関係で渡英し、後年、英国籍を取得したイシグロ氏は、世界的権威のある文学賞の一つであるブッカー賞を受賞した『日の名残り』や、綾瀬はるか主演でテレビドラマ化もされた『わたしを離さないで』などの作品で知られる。日本出身のノーベル賞作家としては、川端康成氏、大江健三郎氏に次ぎ3人目となったイシグロ氏がロンドンで記者会見を開き、受賞後の気持ちや自身に影響を与えた作家、そして故郷である日本について語った。

■カズオ・イシグロ
長崎市生まれの日系英国人作家。1960年に両親とともに渡英し、その後、英国籍を取得。ケント大学を卒業後、イースト・アングリア大学の大学院で創作を学び、小説の執筆を始める。'89年に長編小説『日の名残り』でイギリス最高の文学賞ブッカー賞を、2017年にノーベル文学賞を受賞。ロンドン在住。1954年生まれ。

79 この賞が少しでも善意と平和に貢献できるように

Kazuo Ishiguro This is amazing and totally unexpected news for me. It comes at a time when the world is uncertain about its values, its leadership and its safety. I just hope that my receiving this huge honor will, even in a small way, encourage the forces of goodwill and peace at this time.

I haven't had a chance to think about this, but all I can say is that... is that it's an incredible honor. One of the reasons I feel it's a great honor is because I think the...the Nobel Prize and the Swedish Academy are things that we can believe in and...and respect. And it's...it's... it's quite difficult these days to find institutions of that sort that we can respect. In today's world, when we're so uncertain about things, I think things like the Nobel Prize can be a...a force for the good. And I'm hoping that my winning this great honor that they have done to me, you know, will contribute to that.

conflation:
《タイトル》合体、結合
amazing:
驚きの、すばらしい
totally:
まったく、完全に
unexpected:
思いがけない、予想外の
be uncertain about:
～について確信がない、不安である
value:
①《通例複数形》価値観
②価値、意義
honor:
名誉、栄誉
encourage:
～を後押しする、助長する
force:
力、勢い
goodwill:
善意
have a chance to do:
～するチャンスがある、～する機会を得る
all I can say is that:
私に言えるのは～ということに尽きる
incredible:
信じられないほどすばらしい、途方もない
Swedish Academy:
スウェーデン・アカデミー
▶18世紀に設立されたスウェーデンの学士院。ノーベル文学賞の選考を担う。
believe in:
～の正当性を信じる、～を信頼する
institution:
組織、団体
win an honor:
名誉を得る
contribute to:
～に貢献する、寄与する

カズオ・イシグロ これは私にとって驚くべき、まさに寝耳に水のニュースです。世界の価値観、リーダーシップ、安全が揺らいでいる時期での受賞となりました。私が今回このような大きな栄誉を受けたことが、わずかなりとも、この時代に善意と平和の力を後押ししてくれることを願うばかりです。

受賞について考えるいとまもありませんでしたが、私に言えるのは、これが信じられないほどすばらしい栄誉だということに尽きます。これがすばらしい栄誉だと感じるのは、一つには、ノーベル賞とスウェーデン・アカデミーは信頼でき、尊敬できる存在だと思うからです。その種の尊敬に値する組織を見つけるのは、昨今ではきわめて難しいのです。現在のようにひどく不安を抱える世界にあっては、ノーベル賞のようなものこそが善なるものを広める力たりうると思います。私がこのようなすばらしい栄誉を授与され、得たことが、その、そういったことに寄与することを願っています。

素材提供：ITN/Getty Images